

## 第1会場 2F 三木記念ホール

開会式 13:00~13:05

会長講演 13:05~14:05

時を繋ぎ、技を紡ぐ

難波 祐三郎(岡山大学病院 ジェンダーセンター)

シンポジウム1 性別適合手術のためのメディカルツーリズム 14:10~15:40

座長: 佐々木 掌子(明治大学 文学部心理社会学科臨床心理学専攻)

---

S1-1. 日本医療とメディカルツーリズム

難波 祐三郎(岡山大学病院 ジェンダーセンター)

S1-2. タイ王国で性別適合手術を受ける当事者の意思決定プロセス

中西 祐貴(大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科人間科学専攻)

S1-3. アテンド会社設立経緯と私たちの想いアテンドの光と影

中島 紫(SOPHIA BANGKOK CO.,Ltd. 日本支部)

シンポジウム2 MTF者の声の治療 ~ボイストレーニングの特色~ 15:45~17:15

座長: 古西 隆之(岡山大学病院 総合リハビリテーション部)

---

S2-1. ミックスボイスを使った女声のボイストレーニング・パス度等関連する話題について

武田 由美(株式会社 芸術療法研究所 産業医)

S2-2. transexual voice therapy

櫻庭 京子(獨協医科大学埼玉医療センター)

S2-3. 甲状軟骨形成術の周術期ボイストレーニングの必要性の検討

古西 隆之(岡山大学病院 総合リハビリテーション部)

## ■ プログラム 1日目 3月23日(土)

### ワークショップ ジェンダークリニックの立ち上げ方と当事者の声

17:20~18:50

座長：松本 洋輔(岡山大学病院 ジェンダーセンター 精神科神経科)  
康 純(大阪医科大学 神経精神医学(関西GIDネットワーク))

- WS-1. すべての診療科においてトランスジェンダーの方々が安心して受診できるような医療環境づくり  
平村 英寿(医療法人 明薫会 長嶺南クリニック)
- WS-2. 北陸GID判定会議について  
村山 順一(新田塚医療福祉センター福井病院)
- WS-3. 公立病院でのジェンダークリニックの立ち上げと現在の問題点  
今泉 督(おきなわジェンダーセンター・形成外科)
- WS-4. 岡山大学ジェンダークリニック事始め  
佐藤 俊樹(さとうクリニック)
- WS-5. GID/トランスジェンダーの医療機関に関するアンケート調査結果  
浅沼 智也(カラフル@はーと)

## 第2会場 4F 401会議室

### 一般演題1 学校と子どもをめぐる問題

14:10~15:10

座長：中山 浩(川崎市こども家庭センター)

- 1-1. 性別違和をもつ患者の診療情報から見える学校生活場面での困難さ  
天野 佑美(岡山大学大学院 教育学研究科)
- 1-2. 性別に違和感がある子どもたちへの制服に関する考察  
三宅 元子(名古屋女子大学)
- 1-3. 思春期に性別違和を抱く子どもに対する養護教諭の支援のあり方  
中濱 琴美(石川県立看護大学)

## ■ プログラム 1日目 3月23日(土)

- 1-4. 学校教員や心理職になり得る大学生の性的マイノリティの学習・接触経験と認知との関係  
佐々木 新(川崎医療福祉大学医療福祉学部)
- 1-5. 学校における性同一性障害の子どもへの教職員の対応と医療との連携への意識  
服部 瑠衣(岡山大学大学院保健学研究科)
- 1-6. 中学生までの子どもを持つ母親の性同一性障害についての理解とわが子に関する悩み  
菊地 美帆(常葉大学健康科学部看護学科)

### 一般演題2 社会学

15:10~16:10

座長：東 優子(大阪府立大学大学院 人間社会学専攻 人間科学分野)

- 2-1. サッカー指導者を対象とした、トランスジェンダーに対する知識と診療経験に関する検討  
貞升 彩(千葉大学大学院医学研究院整形外科学)
- 2-2. 「トランスジェンダー当事者の大学における部・サークル活動」への大学生の意識  
周 宇(岡山大学大学院保健学研究科)
- 2-3. 性別違和感のカムアウトを受けた母親へのインタビュー  
高校進学を控えたFTMの事例  
上田 直志(三重県教育委員会 スクールカウンセラー)
- 2-4. <埋没>の困難に対処する自己を受容する技法についての社会学的考察  
— 出生時に女性として割り当てられたトランスジェンダーの語りから —  
織田 佳晃(関西学院大学 社会学研究科 博士課程前期課程1年)
- 2-5. 非二値的な性別認識から生じる困難への対処  
— 「Xジェンダー」をめぐる語りを事例として —  
武内 今日子(東京大学大学院人文社会系研究科)
- 2-6. トランスジェンダーの職場環境とトイレ利用に関する意識と実態(その2)  
岩本 健良(金沢大学 人文学類)

## ■ プログラム 1日目 3月23日(土)

### 第20回研究大会優秀演題賞受賞講演

17:00~17:20

座長：中塚 幹也(岡山大学大学院保健学研究科)

性同一性障害を有する患者の初診時の臨床的、社会人口統計学的特徴と  
生活の質：日本の性同一性障害専門外来での調査から

江口 のぞみ(東京大学大学院医学系研究科精神看護学分野)

ゲイ向けGPS機能付き出会い系アプリを利用するトランスジェンダー等  
の性の健康に関する調査

大槻 知子(特定非営利活動法人ぶれいす東京)

### 一般演題3 当事者団体

17:30~18:10

座長：池田 官司(北海道文教大学 人間科学部 作業療法学科)

#### 3-1. 岡山大学病院ジェンダークリニック受診者と家族の会の活動報告

野原 ナオコ(岡山大学病院ジェンダークリニック受診者と家族の会)

#### 3-2. 街を巻き込む女装系交流イベントの導入は何をもたらしたのか —大阪新世界エリアにおける事例から—

宮田 りりい(関西大学人権問題研究室)

#### 3-3. 早稲田大学GSセンターにおけるセクシュアルマイノリティ学生支援の 取り組み

大賀 一樹(早稲田大学スチューデントダイバーシティセンター GSセンター)

#### 3-4. GIDにおけるパス度向上トレーニングと装具の利用

武田 由美(株式会社 芸術療法研究所 産業医)

■ プログラム 1日目 3月23日 (土)

---

**第3会場 4F 402会議室**

**第10回手術手技研究会【非公開】**

8:30~9:30

座長：渡邊 敏之 (岡山大学形成再建外科)

---

**第10回エキスパート研修会【非公開】**

9:40~12:20

座長：松本 洋輔 (岡山大学病院 ジェンダーセンター 精神科神経科)

---

## 第1会場 2F 三木記念ホール

**Special Lecture** Voice Surgery

9:00~10:30

座長：木股 敬裕(岡山大学形成再建外科)

---

THE NEW CONCEPTUAL APPROACH OF VOICE FEMINIZATION, VOCAL FOLD SHORTENING WITH RETRODISPLACEMENT OF ANTERIOR COMMISSURE(VFSRAC) AND RETRAINING OF PHONATORY PATTERN; 14 YEARS EXPERIENCE

Hyung Tae Kim (Yeson Voice Center, Institute of Performing Arts Medicine, Korea)

**特別企画**

10:40~11:40

司会：富岡 美佳(山陽学園大学 看護学部)

---

楽しく知るスキンケア&メイキャップ How To

共催：資生堂

**理事長講演**

13:10~13:30

GID学会の現況と提言

中塚 幹也(GID(性同一性障害)学会理事長)

**総会**

13:30~14:05

**シンポジウム3** 性別違和を持つ子どもにどう対処するか

14:15~16:15

座長：松本 洋輔(岡山大学病院 ジェンダーセンター 精神科神経科)

---

S3-1. 「性の多様性」を学び、誰もが尊重される学校へ

松尾 真治(倉敷市教育委員会人権教育推進室)

## ■ プログラム 2日目 3月24日(日)

- S3-2. ジェンダー・スペクトラムを意識した心理的サポート  
佐々木 掌子 (明治大学 文学部心理社会学科臨床心理学専攻)
- S3-3. 学校教科書での性的マイノリティの取り扱いについて  
岩本 健良 (金沢大学 人文学類)
- S3-4. 性的マイノリティと児童の権利：多様性の承認に向けて  
志田 陽子 (武蔵野美術大学)

閉会式

16:15~16:20

## 第2会場 4F 401会議室

一般演題4 精神医学、臨床心理

9:00~10:00

座長：針間 克己 (はりまメンタルクリニック)

- 4-1. 性別違和 (性同一性障害) 関連遺伝子の探索  
仲地 ゆたか (埼玉医科大学ゲノム医学研究センター 病態生理部門)
- 4-2. 性別違和を訴えて福岡大学病院ジェンダークリニックを受診した患者の居住地から考察できること  
永野 健太 (福岡大学医学部精神医学教室)
- 4-3. 児童福祉領域における思春期のGID (性同一性障害) 関連の状態への対応  
中山 浩 (川崎市こども家庭センター)
- 4-4. FTM (female to male) 当事者の持つ「性別違和感」と、それに関連する経験  
篠原 好江 (帝京大学医療技術学部看護学科)
- 4-5. 自閉症スペクトラム障害と性別違和はどのように併存しているのか  
—当事者たちの「自分史」に注目して—  
庄司 悠花 (お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究科)

## ■ プログラム 2日目 3月24日(日)

---

- 4-6. 関係論的セクシュアリティ再考  
—他者とのあいだに立ち上がるものとしての性別違和—  
町田 奈緒士(京都大学大学院 人間・環境学研究科)

### 一般演題5 身体的治療

10:00~10:50

座長：石原 理(埼玉医科大学 医学部 産科・婦人科)

---

- 5-1. ホルモン療法による二次性骨粗鬆症を疑われたmale to female  
松尾 かずな(名古屋大学大学院医学系研究科 泌尿器科学)
- 5-2. 男性ホルモン投与中に妊娠出産に至った性同一性障害(FTM)の一例  
池袋 真(昭和大学医学部産婦人科学講座)
- 5-3. SRS周術期看護におけるGID当事者に対する看護師の思い  
狩野 祥子(札幌医科大学附属病院泌尿器科看護室)
- 5-4. 地方公立病院産婦人科におけるGID診療へ取り組み  
—患者受け入れの障壁は何か—  
小林 昌(公立甲賀病院 産婦人科)
- 5-5. トランスジェンダーと子宮移植をめぐる倫理的問題  
筒井 晴香(東京大学大学院医学系研究科医療倫理学分野)

### 一般演題6 手術

10:50~11:40

座長：丹羽 幸司(ナグモクリニック大阪)

---

- 6-1. FTM性同一性障害者に対する乳房切除における術後血腫予防法  
～塩酸パパペリンの有用性～  
水村 奈央(山梨大学医学部附属病院 形成外科)
- 6-2. 前頭部形態の男女差についての検討  
大島 直也(山梨大学医学部附属病院 形成外科)
- 6-3. MTF性同一性障害者に対する顔面女性化手術の検討  
～前頭形成の重要性～  
大島 直也(山梨大学医学部附属病院 形成外科)



## ■ プログラム 2日目 3月24日(日)

---

6-4. 当科におけるSRSの成績

萬谷 和香子(札幌医科大学 医学部 泌尿器科学講座)

6-5. 山梨大学医学部附属病院における性同一性障害の外科治療に対する公的  
保険適用の現状

百澤 明(山梨大学 医学部 附属病院 形成外科)

### 第3会場 4F 402会議室

理事会【非公開】

12:00~13:00